

# ひと

高知市で重症児デイサービス施設を立ち上げた

20ノク  
ハ、フホ

## 山崎理恵さん(50)



次女は複数の障害を持って生まれてきました。「音十愛」と名付けました。「全く目が見えないので、音を感じながら周りの愛に包まれて育ってほしい」という願いを込めました。

名運動に発展し、実現しました。音十愛ちゃんは今、同中学部1年生です。

「発達することをあきらめず、忍耐強く待つことなど音十愛からいろんなことを学びました。名前に込めた思いの通り、いろんな人に愛されています」

治療と看護を伴う大変な子育てを、さまざまなお会いが導いてくれました。言

「重症児の将来を考え、何かしたい」と一念発起し、重症児デイサービス施設

設の開設をめざしてNPO法人を立ち上げました。施設は9月にオープン。名称は「いっほ」。80平方メートルで完全バリアフリーです。内装は淡いブルー。アットホームでみんながつながる空間にしたいと言います。

「どんなに障害の重い子どもでも必ず発達します。子どもたちの成長、発達を促し、笑顔が増える場にしたい。また、保護者が休息を確保する場、情報交換と出合いの場をめざしたい」

音十愛ちゃんの学校での様子は日々、動画がスマートフォンに送られてきます。「今まで、つかまり立ちしかできなかったのが、初めて地べたから立って、歩いたんです。感動しました。再生しながら、母親の笑顔がはじけました。」

学校幼稚園への入学は、親大会で訴えたことから

親大会で訴えたことから